



多様な考え方が身に付き視野が広がりました

学校法人大和学園
前川 夏子さん ● 2023年度受講

様々な参加者の方々と交流をし、仕事や人間関係に関する考え方や悩み、取組みなどを知ることができ、視野が広がりました。受講中は多数気づきがあり、多様な考え方を身に付けることができ、幅広い思考を持って業務にあたれるようになりました。講師のパネルディスカッションにおいて、皆様ご自身の経験に基づいた成功や失敗事例を余すことなくご教示いただき、実践への落とし込み方まで教わったことで、終了後は自分自身が一回り大きくなったように感じました。この研修で学んだことを財産としてこれからも頑張っていきたいと思います。



何事にも挑戦する勇気をもらいました

コタ株式会社
阪田 万有美さん ● 2023年度受講

研修が始まる前は、リーダーとしての自信も余裕もありませんでした。しかし、毎月の研修でパワーをもらい意識に変化が生じました。「仕事と子育ての両立」に悩む女性がたくさんいることを知り、同じ悩みを共有することで、何事にも一度挑戦してみる勇気をもらいました。また、アドバイスをもらえる心強い存在ができたことも大きな収穫です。2024年4月から係長職を拝命し、奮闘する日々が続いていますが、「私らしく誠実に部下を育てる」ことを目標に、半歩ずつ成長し続けたいと思います。



《実践》 女性リーダー、管理職、幹部等対象

次世代女性リーダー育成研修2024

～京都府女性中核人材育成研修～



組織や個人における「自己変革」をテーマに、多彩な講師陣によるレクチャーや受講生とのディスカッションを通じて、次世代の女性リーダーに求められる知識やスキル、リーダーシップを体系的に学びます。

- 特長**
- ▶ 同志社ビジネススクールの教員と第一線で活躍する実務者による実践型プログラムです
 - ▶ 他業種・他企業の参加者との交流により、キャリアに関する“気づき”を深めます
 - ▶ 研修の総括としてチームごとにアウトプットし、学びを深化させます

全6回
9月10日
より開講!

第1回 9/10(火)
変革の時代の経営戦略と実行
～コアコンピタンスを軸とする～
▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科(同志社ビジネススクール)
客員教授 河南 順一氏

第2回 10/23(水)
卒業生の変革達成事例と今後の展望
(パネルディスカッション)
▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科(同志社ビジネススクール)
教授 井上 福子氏【本研修サポーター】

第3回 11/29(金)
組織変革を実現するためのチームマネジメント
▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科(同志社ビジネススクール)
教授 井上 福子氏【本研修サポーター】

多様なリーダーが創る新時代
～不確実な時代を乗り越える～
▶ ウィズ・グロー代表/キャリアコンサルタント/コタ株式会社 社外取締役
山中 智香氏【本研修コーディネーター】

第4回 12/13(金)
ありたい姿を実現する力
組織改革の具体例とその手法
▶ 日系航空会社勤務
若村 茜氏

第5回 1/17(金)
"全員経営"を目指す人財育成
▶ 株式会社ロマンライフ 代表取締役社長 兼 COO
河内 優太郎氏

第6回 2/14(金)
ディスラプション(破壊的創造)の時代における自己変革
▶ 株式会社東急エージェンシー 理事/コネクションプランナー
月野木 麻里氏

成果報告会 3/7(金)

※詳細は中面参照
※講師や会場、プログラム内容は変更になる場合があります

実施・運営：京都商工会議所

お申込み・お問合せ／京都商工会議所 会員部 研修事業課 (〒600-8565 京都市下京区四条通室町東入)

FAXまたはwebサイトからお申込みください。
▶ FAX:075-341-9795 TEL:075-341-9762
e-mail:jinzai@kyo.or.jp

次世代女性リーダー育成研修 2024
https://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/event_121509.html



京都府から発行する納入通知書(研修第1回(9/10)配布)にて必ず、9月25日(水)までに金融機関にて納付してください。

【R6年9月10日～R7年3月7日】『《実践》次世代女性リーダー育成研修2024』 申込書

会社名	事業内容	TEL
所在地		FAX
受講料 30,000円(京都府へ納付)	受講料納付者(○印) 会社・受講者	従業員数
申込責任者	所属(役職)名	e-mail
受講者氏名(フリガナ)	所属部署名(役職名)	e-mail
	住所*	TEL*

★受講者の住所とTELは、受講料を受講者が納付する場合に記入してください。
 ※初回開催日翌日以降の受講取消については受講料の返金をいたしかねますので、ご了承ください。ただし、代理出席は可能です。その際はお早めにご連絡ください。
 ※自然災害、講師の体調不良等やその他の都合により、やむを得ず研修を中止または変更する場合があります。その際は、受講者へ速やかにメール等でご連絡いたします。また中止や変更となった場合でも、交通費や宿泊費等の補償は出来かねますのでご了承ください。
 ※ご記入いただきました個人情報は、本研修の管理・運営のため、主催者及び事務局の各種連絡・情報提供に利用させていただくほか、講師及び受講者に参加者名簿(会社・団体名、部署及び役職・氏名)として提供する場合がございます。
 ※主催者・事務局・報道機関等によって撮影された写真が、主催者等の広報物や新聞・テレビ等の媒体及び関連ホームページ等で公開されることがありますのでご了承ください。
 ※不測の事態により、Zoom等によるオンライン研修及び成果報告会となった場合でも、受講料の返金は出来かねますのでご了承ください。

日時 2024年 9/10(火)・10/23(水)・11/29(金)・12/13(金)
2025年 1/17(金)・2/14(金)・3/7(金)
※時間はいずれも13:00～16:30

会場 京都経済センター〈京都商工会議所〉
京都市下京区四条通室町東入
(京都市営地下鉄烏丸線「四条」駅、もしくは阪急京都線「烏丸」駅下車26番出口直通)
※会場へお越しの際は地下鉄など公共交通機関をご利用ください

定員 45名程度(先着順) 受講料 30,000円(京都府へ納付)



《実践》 次世代女性リーダー育成研修2024 プログラム *Program*

～京都府女性中核人材育成研修～

変化が激しく予測困難なVUCAの時代において、企業がディスラプション(破壊的創造)を乗り越え、持続的に成長するためには、組織や個人における「自己変革」が求められています。本研修では、「自己変革」をテーマに、多彩な分野で活躍中の講師陣によるレクチャーやディスカッションを通じて、次世代の女性リーダーとして必要な知識やスキル、リーダーシップを習得し、今後のキャリア形成に活かしてもらうことを目的とします。

第1回 9/10(火) 13:00~16:30

人々のニーズ・価値観・生活様式が多様化し、変化の激しいビジネス環境においては、パラダイムを転換するための変革と革新的な企業価値創造を牽引するリーダーが求められています。ジェンダー・文化・年齢等にとらわれない知見・経験・感性を持つ人材が、AIやDXといったテクノロジーとも向き合い、従来の枠組みやプロセスを超えなければなりません。変革の時代に女性リーダーが才能や能力を最大限に発揮するために養うべき資質は何か。視点と発想の枠組みや多様性を活かした様々なリーダーシップを考察、議論します。

変革の時代の経営戦略と実行 ～コアコンピタンスを軸とする～



▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科
(同志社ビジネススクール)
客員教授 **河南 順一氏**

【略歴】
同志社大学商学部卒業、アリゾナ州立大学経営学大学院 MBA 修了。石油会社、Apple Japan、マクドナルド等の外資系企業において、マーケティング及びコミュニケーションの責任者を歴任。90年代後期に倒産寸前であったアップルや業績不振で創業以来最大の赤字を計上したマクドナルドでマーケティングコミュニケーション戦略策定と実行を担当、ブランディング・広告・広報を柱にビジネス転換を担った。同志社では起業再生の経験を軸にした講義を展開している。

多様なリーダーが創る新時代 ～不確実な時代を乗り越える～



▶ ウィズ・グロー代表/キャリアコンサルタント
コタ株式会社 社外取締役
山中 智香氏 (本研修コーディネーター)

【略歴】
神戸薬科大学卒業後、製薬会社等に勤務。組織がチームとして機能するために様々な思考スキルの必要性を感じ、人材育成を支援するウィズ・グローを開業。論理思考、心理学を用いた組織開発や、シナリオプランニングによる長期戦略策定、次世代リーダー育成を担う。自身の仕事と子育ての両立の実験を踏まえ、女性のワークライフバランスへの対応、女性キャリア支援、女性活躍研修等にも力を入れている。

第2回 10/23(水) 13:00~16:30

卒業生の変革達成事例と今後の展望 (パネルディスカッション)

本研修の卒業生による講話とコーディネータを交えたパネルディスカッションを行います。講話では卒業生の研修での学びと、受講後に達成した成果事例の紹介などを行います。本研修の意義やリーダーとしての今後の展望について、身近な存在である卒業生から学べる機会を提供します。



(2023年度受講) 学校法人大和学園 **前川 夏子さん**

(2023年度受講) コタ株式会社 **阪田 万有美さん**

(2022年度受講) 株式会社インオーダー **佐藤 知佳さん**

第3回 11/29(金) 13:00~16:30

組織変革を実現するための チームマネジメント

日本企業には「チェンジマネジメント」が欠けています。GE、ティファニー、ボーダフォン、SAP、国際機関等で要職を歴任した経験から、本社の経営戦略と組織の狭間で、働く一人ひとりの力を発揮させる組織全体のマネジメントをいかに実施し、またそれがアカデミックな観点からどのように整理できるのか。現実と理論の双方から組織の戦略的マネジメントの要諦を示します。



▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科
(同志社ビジネススクール)
教授 **井上 福子氏** (本研修サポーター)

【略歴】
神戸大学博士(経営学)、インディアナ大学MBA(アントレプレナーシップ専攻)、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス・アンド・ポリティカル・サイエンスMSc(比較労使関係及び人事管理)。日本企業に勤務の後、留学を経て、複数の大手外資系企業及び国際機関に勤務。外資系企業では人事本部長職等、要職を歴任。国際原子力機関(ウィーン本部)の人材計画課長、上級人事担当官を経て現職。同志社では組織マネジメント、人的管理、リーダーシップ、組織変革等の講義を担当している。

第4回 12/13(金) 13:00~16:30

ありたい姿を実現する力 組織改革の具体例とその手法

ある報道を機に、自分の働く会社が非難され、社員の意欲、そして売上も下がりが続きました。転職という手段もある中で、ひとり覚悟を決め、「大好きな会社を、自分たちの手で変えたい」という強い想いを胸に立ち上がりました。
このセッションでは、自らのありたい姿を描き続け、それを様々な環境の中で実行に移しやり遂げることを事例と共にお伝えします。



▶ 日系航空会社勤務
若村 茜氏

【略歴】
2004年に株式会社村田製作所に入社し、海外営業グループで販売推進業務に従事。その後、日本マクドナルド株式会社で、食材のバイヤーとしてポテトやパンズなどの調達やデジタルマーケティングを担当。現在は日系航空会社のグローバルマーケティングに従事。上智大学外国語学部卒業。早稲田大学大学院商学研究科でMBA(経営戦略専攻)を取得。

第5回 1/17(金) 13:00~16:30

"全員経営"を目指す人財育成

1951年、京都河原町三条にオープンした純喫茶「ロマン」から始まったロマンライフ。創業から今日までの80年近く、「食」を通してお客様にやすらぎのひと時をお届けしたい想いを紡いできました。京都で生まれ京都で育った企業として、地域の皆様に愛される企業を目指しながら、次なる100年企業に向けて...。2023年の代表取締役社長就任以降「全員経営」を掲げ、社員の声をキャッチアップしながら一人ひとりが会社の未来を考える機会を積極的につくっています。当社が目指す姿に全員で向かうための取り組みを、リーダーとして活躍する当社女性社員とともにお話いたします。



▶ 株式会社ロマンライフ 代表取締役社長 兼 COO
河内 優太郎氏

【略歴】
1984年5月26日生まれ。2007年同志社大学商学部卒業後、銀行で法人営業を担当し、その後某上場企業の総務法務部に1年勤務。2010年株式会社ロマンライフに入社し、製造部門やマルブランシュ京都北山本店の店長勤務などの現場業務に従事。2018年には常務取締役となり、2020年にオープンしたマルブランシュロマンの森の事業計画の中心人物として奮起。2023年8月より、代表取締役社長兼COOに就任し現在に至る。

第6回 2/14(金) 13:00~16:30

ディスラプション(破壊的創造)の 時代における自己変革

男女雇用機会均等法施行、インターネットの台頭、バブル期を経て外資に買収され、バブル崩壊、コロナ禍...と、激動の時代の広告業界に身を置いて来た私にとって、最も大きなインパクトは「ディスラプション」という概念に出会ったことです。最初は戸惑いましたが、これはまさに未来を拓く女性リーダーにこそ役立つ思考です。柔らかな頭としなやかな心で、大胆な変革の道を歩みましょう。



▶ 株式会社東急エージェンシー 理事/
コネクションプランナー
月野木 麻里氏

【略歴】
1984年中央大学法学部卒。約40年間広告会社数社に勤務、主にメディアプランニングに従事。TBWA時代にディスラプション思考に出会い、アップル、ハーゲンダッツ、マスターフーズなど外資系ブランドの戦略コミュニケーションプランを立案。2005年株式会社東急エージェンシーに転職、2018年執行役員。2023年理事。現在は、復興庁のビジネスマッチングによる東北復興支援や、「問い」から始める共創空間「SHIBUYA QWS」の活動にディスラプション発想のもと取り組んでいる。

成果報告会 3/7(金) 13:00~16:30

本研修の総括として、チームに分かれた受講生が、研修の学びを踏まえたアクションプランを発表します。受講生の一方面的な報告ではなく、地元企業の経営者や受講生の所属企業の関係者などからコメントを求めるインタラクティブな場とすることで、研修受講生の気づきを深めます。

